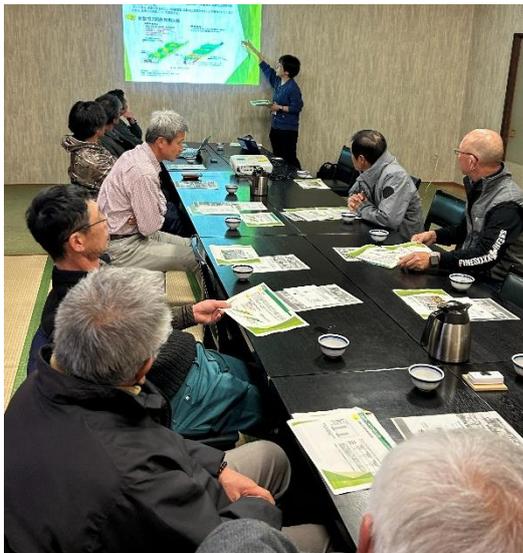


花卉研究会が開催されました。

令和8年2月6日(金)17時より、「割烹古都」(諫早市小川町)において「花卉研究会」(寺尾祐輔会長)が開催されました。この研究会は諫農OBの花弁農家で結成され、長崎・諫早・雲仙・佐世保に各支部があり、今年で59年目を迎えます。

今年は研修会として、長崎県農林部の方から花栽培における炭酸ガスの施用による収量増の効果について、また瑞穂町の浜塚剛さん(高57回農B卒)による、「コフナ」という微生物土壌改良資材の効果についての発表があり、2つの研修とも有意義なものでした。

この花卉研究会は、同窓会活動の中でも一味違った特色があり、今後も末永く存続させていただきたい会であります。会員の皆様の更なるご発展を祈念いたします。



炭酸ガス施用の研修



コフナの効果の研修